

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属:志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127



双方向の情報交流

再度、庁舎跡地の利用計画案の変更を求める請願を採択

町田市役所は、今年の 7 月に新庁舎が完成し、すでに市議会の議事堂を含めて全面移転をしました。今後の予定では旧市庁舎を取壊しますが、跡地をどのように利用するかで行政（市長）と議会の見解が異なっていることは、これまでに記事にしている通りです。

その一方で、旧庁舎周辺の地元では、早期に周辺の活性化することを求める意見が強く、新たな住民請願が提起されました。その請願の主張では、町田市が計画している屋根付きイベント空間の再検討を求める、という文言があります。その言葉は、志政クラブの考えを私が関係の特別委員会で作成した文言と同主旨ですが、市議会自体が一致して行政に注文をつけたものであることもこれまでに述べてきた通りです。今回その文言が、住民請願の要求項目に盛り込まれました。思うに、その考えは、「人が集まれば、地域商業の活性化につながる」という行政の短絡的な結論に疑問を持つ住民の意見であるでしょう。この請願は、所管の総務常任委員会で採択しました。

産業振興基本条例の改正案に賛成討論した背景

町田市内の企業が繁栄する、あるいは市内に事業所や就業先が増大することに関しては、誰しも異論が無いことです。

その観点に基づいた施策として、町田市はこのたび町田市産業振興基本条例の一部を改

正する条例案を市議会に出しました。趣旨は創業に関する支援を行うことや、企業誘致・立地につなげることを目的としています。現実には、中町の旧第 3 庁舎建物のリース期間を延長して、上記の企業などに分割して貸し出すことが当面の施策になります。



この場所は中心市街地の一角にあって非常に便利などころであり、私はこの敷地を利用して周辺地域を含めて市街地の再開発につなげることが町田市の発展にとって最適な政策と考えてきました。なぜなら、町田市は新庁舎用地を購入し、大きな新庁舎を建設して市の機関をそこに集めるとしてきたから、この土地自体は不用になっているからです。創業の支援は本来リスクの高いものであり、もっと地価の安いところにそうした創業支援施設は安価で設置すべきです。このような市街地にある遊休の公有地は、本来確実に土地代金が入り、事業による税金が見込める企業に売却するようにするべきだと考えます。

しかし、議員の考えは様々であり、その市街地を整備する自体に根本から反対する討論の発言が出てきました。そこで、現状のリース契約を延長する町田市の当面の施策に賛成する立場の討論を行いました。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E 103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

議会質問のヒアリング

(以下はインターン生のレポートの抄文です)

この日は本会議で行われる、議員の一般質問(項目)の提出日でした。提出後には質問内容の詳細について、行政職員が議員に確認するヒアリングが行われます。本会議での答弁が円滑になるようにするためということです。



私は初めこの方法に対して疑問を持っていました。事前に準備をすることは、行政側が答弁での失敗を避けるためなのではないかと勘違いをしていたからです。しかし、質問事項に対して明確に理解をしなければ答弁になりません。吉田議員が言われるように、質問には数字が含まれているものがあります。正確に資料準備をするためには当然のことであると思いました。次に、市立中央図書館のレファレンスコーナーで、質問事項の資料を探しに行きました。市議選の投票数が、各紙でどのように書かれているのかを確認するためです。なかなか揃わず、思ったよりも時間が掛かりました。資料を一つひとつ集めることも大変なことでした。

(第 30 期研修生 矢島見依子 成城大学 3 年)

山東昭子さんのお話を聞いて

(以下はインターン生のレポートの抄文です)

この日は永田町の議員会館を訪ねました。そこで参議院議員の山東昭子議員を訪問しました。突然の訪問にも関わらず、山東議員はととても丁寧に対応していただきました。もちろん、それはそれだけ吉田さんと山東議員が良い関係を築かれているからだと思います。山東議員の印象はととても力強いものでした。格好もきらびやかで、積極的に自分をアピールしていこうというものが感じられました。言動もハッキリしていて、力強さがありました。こういった言動にも力がある人が国会議員になるのだろうか、と思いました。

山東議員に質問させていただく時間を頂いたので、私は「国会議員の方は国会会期中以外では、どのような活動をされているのですか。」と質問しました。山東議員は、それはもちろん人による、と仰っていました。山東議員自身としては、最近では観光地の形成、観光にも力を入れているとのことでした。日本の観光について考える時に、参考に海外の観光地を訪ねてみることもあるそうです。その際に現地で観光業を担当している職員、現地の職員の方とも交流すると仰っていました。



(第 30 期研修生 吉原弘晃 東京大学大学院 修士 1 年)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : yoshidaben@gmail.com